

コンビネーションカメラ

品番 WV-CS400

取扱説明書

(工事説明付)

この説明書と保証書をよくお読みのうえ、
正しくお使いください。

そのあと大切に保存し、必要なときにお
読みください。

保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」
などの記入を確かめて、販売店からお受
け取りください。



保証書別添付

このたびは、パナソニック コンビネーションカメラをお買い上げいただき、
まことにありがとうございました。

もくじ

取扱説明	工事説明
概要2	取り付けかた19
安全上のご注意2	設置場所について19
取り扱い上のお願ひ4	強度のある天井に取り付ける場合
各部の名前と働き5	(コンクリート天井など)19
設定を始める前に6	二重天井に取り付ける場合21
はじめに6	天井から吊り下げる場合21
設定操作について6	壁に取り付ける場合21
各種機能の説明8	接続のしかた22
設定のしかた11	接続のしかた22
メニュー画面の表示11	接続例23
カメラIDの設定(CAMERA ID)12	付 録
光量コントロールの設定(ALC/MANUAL)13	撮影時の光について24
シャッタースピードの設定(SHUTTER) ...14	ブルーミング・スミアの防止24
ゲインコントロールの設定(AGC)14	定格・付属品25
同期の設定(SYNC)15	保証とアフターサービス27
ホワイトバランスの設定(WHITE BAL) ...16	
オートパンの設定(AUTO PAN).....17	
特別メニューの設定(SPECIAL)18	

概要

本機は1/3インチCCDカラーテレビカメラと10倍ズームレンズ・レシーバ機能および電動水平垂直回転台を一体化した複合型監視カメラです。

システムコントローラやマトリクススイッチャーなどを使用することにより、レンズのズーム・フォーカスおよびカメラ機能の設定などを操作することができます。

有効画素数約38万(水平768×垂直492)のCCDとデジタル信号処理により、高解像度・高画質を実現しています。

高性能CCDカラーテレビカメラ、10倍ズームレンズ、水平垂直回転台と通信機能を一体にしたドーム構造により、小型化・省線化を実現しています。

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

 **警告** この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

 **注意** この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

(下記は絵表示の一例です。)

 このような絵表示は、気を付けていただきたい「注意喚起」の内容です。

 このような絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です。

 この絵表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

警告

工事は販売店に依頼する



工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。

- 必ず販売店に依頼してください。

分解しない、改造しない



火災の原因となります。

分解禁止

- 修理や点検は販売店にご連絡ください。

異物を入れない



水や金属が内部に入ると、火災や感電の原因となります。

禁止

- ただちに電源を切り、販売店にご連絡ください。

回転動作中は、本体部に 手を触れない



回転部に指をはさみ、けがの原因となります。

指に注意

- ドームカバーは付けた状態で使用してください。

異常があるときは、すぐ 使用をやめる



煙が出る、臭いがする、落として破損したなど、そのまま使用すると火災の原因となります。

- ただちに電源を切り、販売店にご連絡ください。

屋外に設置しない



雨などがかかると、取付部劣化による機器の落下や、感電など事故の原因となります。

禁止

- 本機は屋内専用です。必ず屋内に設置してください。

重量に耐える場所に取り 付ける



取付場所の強度が不十分なとき、落下や転倒などで、けがの原因となります。

電源コードを熱器具に近 づけない



コードの被覆が溶けて、火災や感電の原因となります。

禁止

電源コードは、必ず プラグ本体を持って抜く



コードが傷つき、火災や感電の原因となります。

- 抜くときは電源プラグを持って抜いてください。

濡れた手で電源プラグを 抜き差ししない



感電の原因となります。

禁止

電源コードを傷つけない



重いものをのせたり、はさんだりするとコードが傷つき、火災や感電の原因となります。

禁止

- 修理は販売店にご連絡ください。

専用の取付金具を 使用する



落下によるけがの原因となります。

- 設置の際は、必ず付属の取付金具を使用してください。

⚠ 注意

お手入れのときはカメラ 本体の電源を切る



指をはさみ、けがの原因となります。

指に注意

定期的に点検する



取付部が劣化すると、落下などでけがの原因となります。

- 点検は販売店に依頼してください。

取り扱い上のお願い

使用温度範囲は

- 10° C以下の寒い所や
50° C以上の暑い所では、
内部の部品に悪い影響を与
えますので避けてください。



湿気、ほこりの少ない所 で

湿気、ほこりの多い所は、
内部の部品がいたみやすくな
りますので避けてください。



厨房など蒸気や油分の多い
ところでの使用は避けてくだ
さい。

アクリルドームカバーは直
接手で触れないでください。
カバーが汚れると画質劣
化の原因となります。

取付ねじは別途ご用意く
ださい。

本機を取り付けるねじは付属
されていませんので別途ご
用意ください。取付場所の
材質構造と総重量を考慮し
てお選びください。



本機は吊り下げ専用です。

据え置きで使用すると、
映像が上下逆に映り、水
平・垂直ともに動きが逆
になってしまいます。

カメラを太陽に向けないで
ください。

カメラを使用しているいな
いにかかわらず、レンズを
太陽に向けないでください。



本機には電源スイッチはあ
りません。

電源プラグをコンセント
に差し込むと同時に電源
が入ります。設置の際や
お手入れの際は、必ず電
源プラグをコンセントか
ら抜いてください。

強い光を撮らないでくだ
さい。

画面の一部分にスポット光
のような強い光があるとブ
ルーミング、スミアを生じ
ることがありますので避け
てください。強い光が入っ
た場合画面に縦縞が現れま
すが故障ではありません。

取り扱いはていねいに

落としたり強い衝撃や振
動を与えないでください。
故障の原因になります。

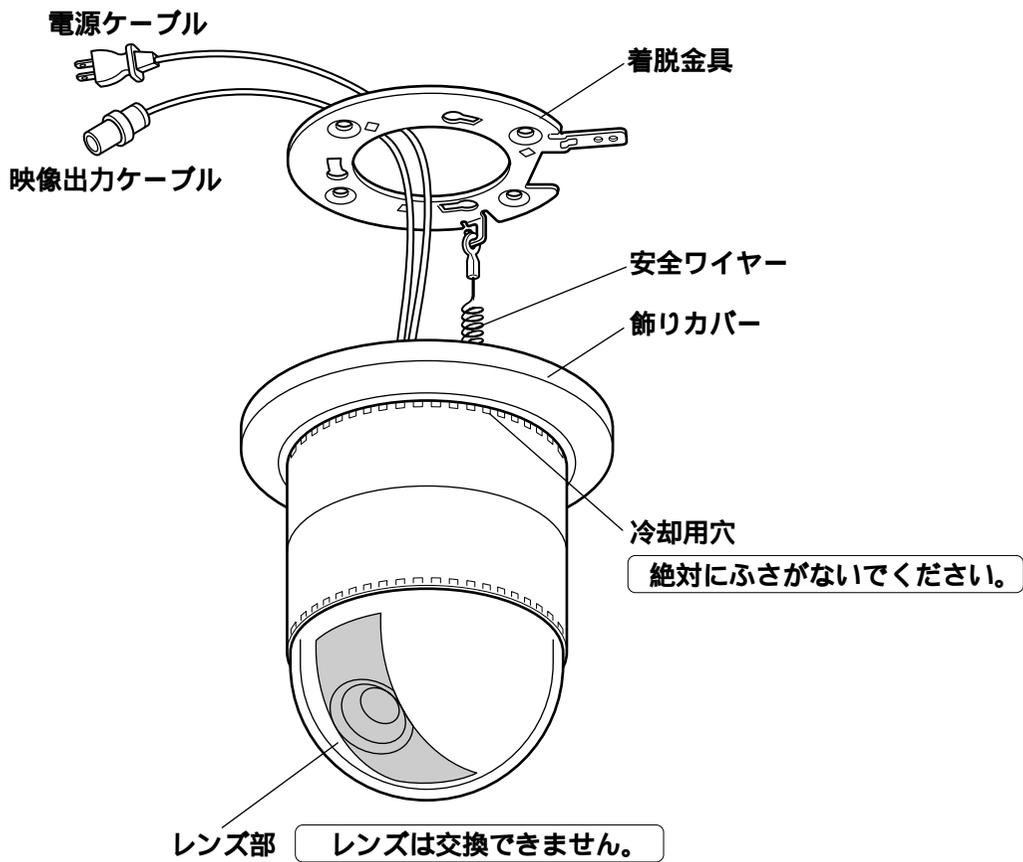


お手入れは

電源を切って乾いた布で
拭いてください。ほこり
が取れにくいときは、台
所用洗剤を布に浸み込ませ
軽く拭いてください。レン
ズの清掃はレンズクリー
ニングペーパー(メガネ
やカメラの清掃に使うも
の)で行ってください。
ドームカバーは特に傷が付
きやすいので、やわらかい
布で軽く拭いてください。



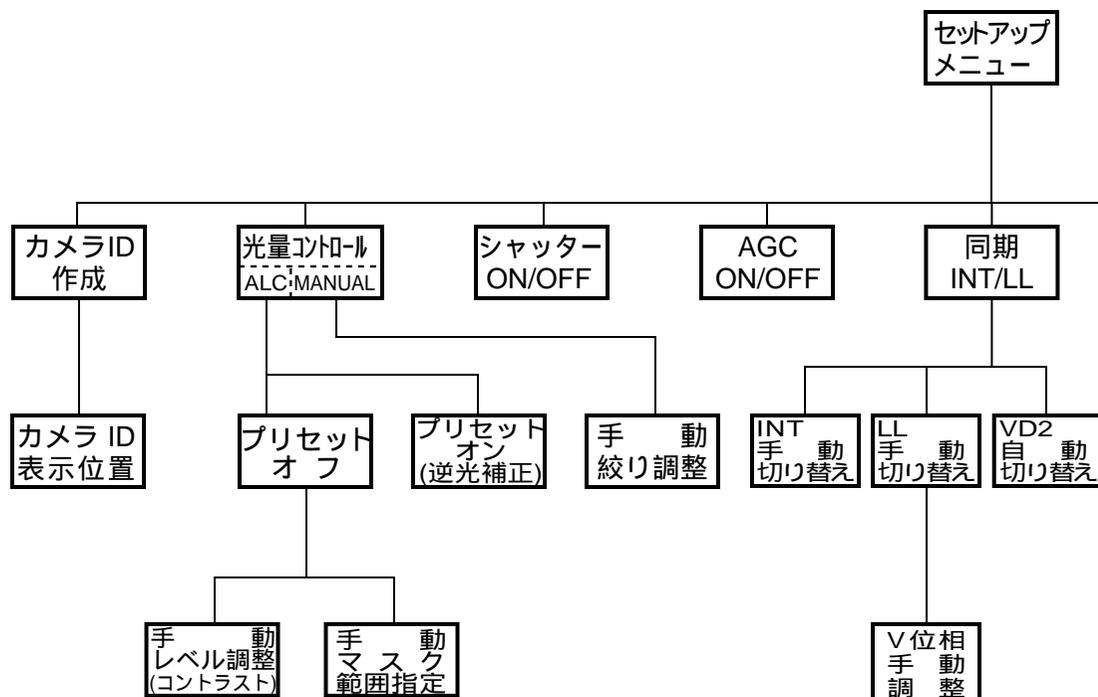
各部の名前と働き



設定を始める前に

はじめに

- 本機には、多くの機能を搭載しています。
- この機能の設定は、本機に接続されたコントローラ(WV-CU550A,WV-RM70)やパソコンを通じて行います。本機のみで設定することはできません。
- 設定の操作は、画面上に設定メニュー画面を呼び出し行います。最初のメニュー画面をセットアップメニュー(SET UP MENU)といい、各設定メニューとの関係は以下のとおりです。

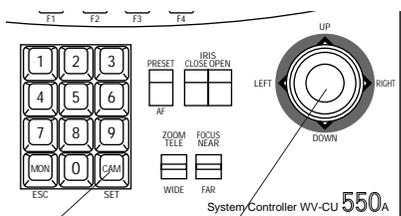


設定操作について

- 設定操作に使用するスイッチ等は、本機に接続されたコントローラの種類によって異なります。
- 以下に示す2種類のコントローラでは、ジョイスティックつまみと上下左右スイッチが同じ働きをし、CAM(SET)キーと設定スイッチが同じ働きをします。

WV-CU550Aを使用する場合

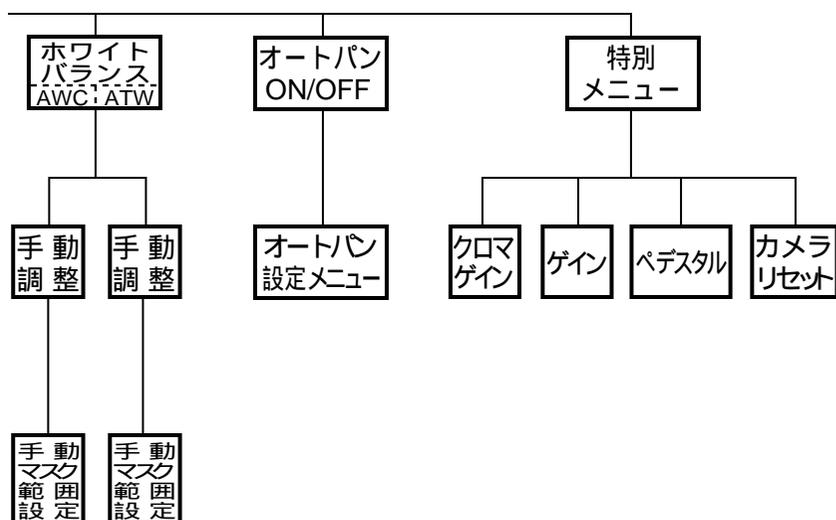
設定は、ジョイスティックつまみ、CAM(SET)キーを使用して行います。



CAM (SET) キー ジョイスティックつまみ

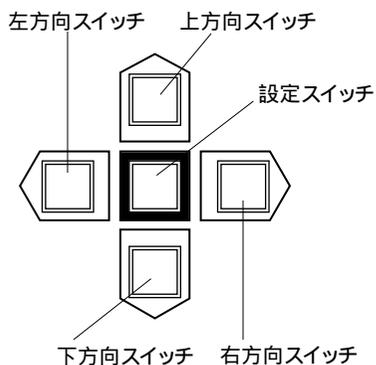
ジョイスティックつまみ：カーソルを上下左右に移動します。
また、設定内容の切り換えおよびレベルの調整ができます。

CAM (SET) キー：設定内容を確定します。また、設定メニュー画面を切り換えます。



WV-RM70を使用する場合

設定は、上下左右スイッチ、設定スイッチを押して行います。



左方向スイッチ：カーソルを左に移動します。また、設定内容の切り換えおよびレベルの調整ができます。

上方向スイッチ：カーソルを上を移動します。

設定スイッチ：設定内容を確定します。また、設定メニュー画面を切り換えます。

右方向スイッチ：カーソルを右に移動します。また、設定内容の切り換えおよびレベルの調整ができます。

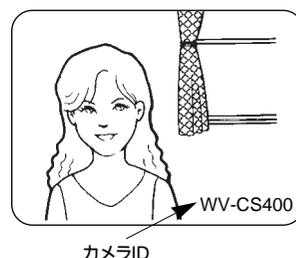
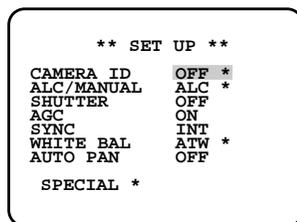
下方向スイッチ：カーソルを下に移動します。

設定を始める前に

各種機能の説明

カメラID(CAMERA ID)

アルファベット、カタカナ、数字で最大16文字のカメラID(識別記号)を画面に表示することができます。設定方法は、12ページをご覧ください。



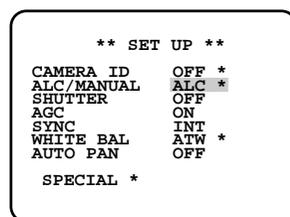
光量コントロール(ALC/MANUAL)

レンズの絞り調整の方法を設定します。

A L C : 被写体の明るさに応じて自動で調整します。

MANUAL : 被写体の明るさに関係なく、設定値に絞りを固定します。

また、ALCを選択した場合は、背景にスポットライトのような強い照明があっても被写体が暗くならない逆光補正モードを設定することができます。逆光補正モードには以下に示す2種類のモードがあります。



● プリセットモード(プリセットオン)

カメラを普通に使用しているときは、主要な被写体は画面の中央部におかれます。このモードでは、通常明るい背景が映る画面の端よりも、主要な被写体が映る画面の中央部に重点を置いた調整をしてあります。

このモードでは背景の明るさが変化しても、画面中央の被写体ははっきりと映ります。

従 来

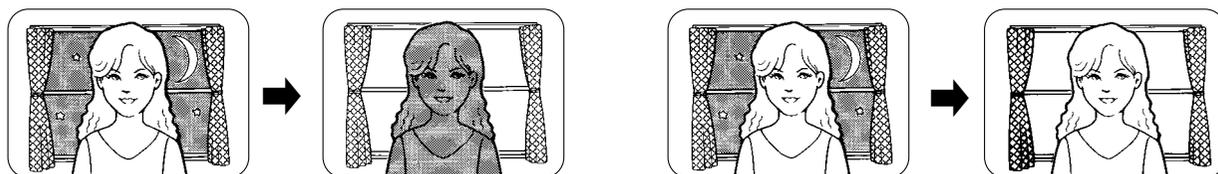
プリセットオンの時

夜 間

日 中

夜 間

日 中



● 個別設定モード(プリセットオフ)

明るい光源が画面の中央近くにあり、主要な被写体が画面の中央にこない場合に効果的です。

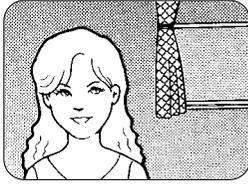
このモードでは画像は48のマスキ領域に分けられます。あるマスキ領域内に画像の鮮明度を妨げるような明るい光源があるときに、その光源を無視するようカメラに命令することができます。

たとえば背景に強いスポットライトがあると、その明るさに応じてレンズの絞りが調整され、画像内のその他被写体は全部暗くなってしまいますが、背景のスポットライトを無視することによりその他の被写体もはっきりと映ります。

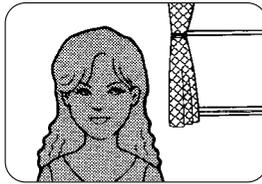
設定方法は、13ページをご覧ください。

従 来

夜 間

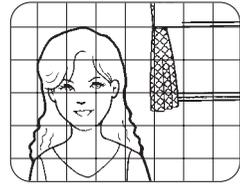


日 中



個別設定モードの時

夜間でも日中でも



シャッタースピード(SHUTTER)

電子シャッターのスピードを以下の中から選び、設定することができます。

OFF(1/60秒)、1/100秒、1/250秒、1/500秒、
1/1000秒、1/2000秒、1/4000秒、1/10000秒

設定方法は、14ページをご覧ください。

```

** SET UP **
CAMERA ID   OFF *
ALC/MANUAL  ALC *
SHUTTER     OFF
AGC         ON
SYNC       INT
WHITE BAL   ATW *
AUTO PAN    OFF
SPECIAL *

```

ゲインコントロール(AGC)

ゲインコントロールを自動(AGCオン)で行うか固定(AGCオフ)にするか設定します。

設定方法は、14ページをご覧ください。

```

** SET UP **
CAMERA ID   OFF *
ALC/MANUAL  ALC *
SHUTTER     OFF
AGC         ON
SYNC       INT
WHITE BAL   ATW *
AUTO PAN    OFF
SPECIAL *

```

同期(SYNC)

内部同期(INT)と電源同期(LL)の切り換えができます。また、多重化ユニット(別売品)などを用いると、映像信号に多重化された垂直ドライブ信号(VD2)も受けることができます。

VD2信号が供給されているときは、同期モードは自動的に切り換わります。電源同期(LL)を選択した場合は、位相設定ができます。

設定方法は、15ページをご覧ください。

```

** SET UP **
CAMERA ID   OFF *
ALC/MANUAL  ALC *
SHUTTER     OFF
AGC         ON
SYNC       INT
WHITE BAL   ATW *
AUTO PAN    OFF
SPECIAL *

```

同期モードの優先順位

1. 多重化垂直ドライブ信号(VD2).....最優先
2. 電源同期信号(LL)
3. 内部同期信号(INT)最下位

設定を始める前に

ホワイトバランス(WHITE BAL)

ホワイトバランスの調整方法を以下に示す2種類から選び設定します。

●自動色温度追尾(ATW)

このモードでは、光源の色温度を継続的にチェックし、カメラのホワイトバランスを自動的に調整します。

ATWモードの動作範囲は、約2,600° Kから6,000° Kの間です。この範囲外ではAWCモードにしてください。また、下記のような条件のときもATWモードでは忠実な色再現ができませんので、AWCモードにしてください。

1. 被写体の大部分が強烈な色であるか、光源がぬけるような青空や夕暮れ時の太陽のとき。
2. 被写体を照らす照明が暗いとき。

●自動ホワイトバランスコントロールモード(AWC)

このモードでは、約2,300° Kから10,000° Kの間で適正なホワイトバランスが得られます。

設定方法は、16ページをご覧ください。

```
      ** SET UP **
CAMERA ID   OFF *
ALC/MANUAL  ALC *
SHUTTER     OFF
AGC         ON
SYNC       INT
WHITE BAL   ATW *
AUTO PAN    OFF
SPECIAL *
```

オートパン(AUTO PAN)

カメラの動作モードを設定します。

OFF : 自動動作はしません。手動操作でのみ動作します。

AUTO PAN : 設定したPANの範囲を自動的に旋回します。

設定方法は、17ページをご覧ください。

```
      ** SET UP **
CAMERA ID   OFF *
ALC/MANUAL  ALC *
SHUTTER     OFF
AGC         ON
SYNC       INT
WHITE BAL   ATW *
AUTO PAN    OFF
SPECIAL *
```

特別メニュー(SPECIAL)

クロマレベル、クロマ位相(HUE)、アパーチャレベル、ペDESTALレベルの調整ができます。また、設定内容を解除し、工場出荷時の設定に戻すこともできます。

設定方法は、18ページをご覧ください。

```
      * SPECIAL *
CHROMA GAIN  ....I....
AP GAIN      ...I....
PEDESTAL    .I.....
HUE         ....I....
            -.....+

CAMERA RESET  →PUSH SW

RET
```

設定のしかた

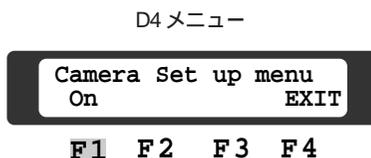
以降の説明は、WV-CU550Aを使用して設定する手順を説明しています。WV-CU550Aの取扱説明書も合わせてお読みください。

他のコントローラを使用する場合は、そのコントローラの取扱説明書をお読みください。

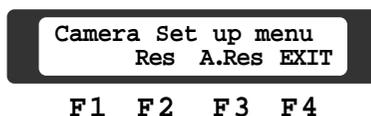
メニュー画面の表示

セットアップメニューの表示

1 セットアップするカメラとセットアップメニューを表示するモニター番号を選択する



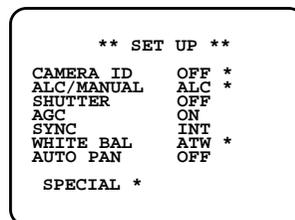
2 カーソルキーを使い、D4メニューを表示する



3 F1キーを押す

液晶ディスプレイの表示が変わり、モニターにセットアップメニューが表示されます。

セットアップメニュー



4 セットアップメニューを消すときは

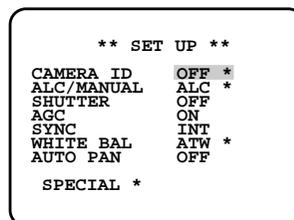
F4キーを押します。

サブメニューの表示

設定項目右側の*表示は、設定サブメニューに入れる状態を表します。

1 *表示のある項目にカーソルを移動し、CAM(SET)キーを押す

これでサブメニューが表示されます。



設定のしかた

カメラ IDの設定(CAMERA ID)

1 カーソルを“CAMERA ID”に合わせ、ジョイスティックつまみを左または右に動かし、ONとOFFを切り換える

○ N : カメラIDを画面に表示します

OFF : 表示しません

2 カメラ IDの詳細項目を設定する

カーソルを“CAMERA ID”に合わせ、CAM(SET)キーを押し、設定画面を表示します。

以下の手順で詳細項目を設定してください。

① 画面に表示するカメラ IDを作成する

ジョイスティックつまみを使い、入力したい文字の上にカーソルを合わせ、CAM(SET)キーを押します。入力した文字(例.WV-CS400)が記号作成領域に表示されます。文字のない空白スペースを入力するときは“SPACE”を選びます。

この操作を繰り返し、カメラ IDを作成します。

② カタカナでカメラIDを作成するときは

カーソルを“KANJI”に合わせ、CAM(SET)キーを押すとカタカナの入力画面が表示されます。

③ 作成したカメラ IDを修正するときは

カーソルを“ ”や“ ”に合わせ、CAM(SET)キーを押すと記号作成領域内のカーソルが移動します。この操作で修正したい文字の上にカーソルを動かし、文字の変更を行います。

④ 作成したカメラ IDを消すときは

カーソルを“RESET”に合わせ、CAM(SET)キーを押します。

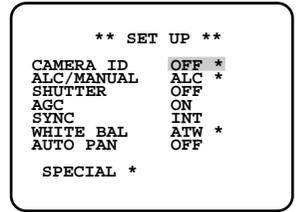
⑤ カメラ IDの表示位置を決める

カーソルを“POSI”に合わせ、CAM(SET)キーを押すとカメラ IDが点滅し、表示位置設定画面に変わります。ジョイスティックつまみを使い、画面上の任意の位置に移動し、MON (ESC)キーを押します。表示位置が決定し、カメラIDの設定画面に戻ります。

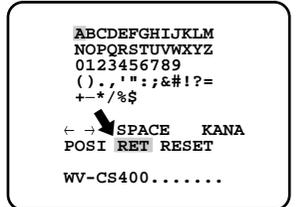
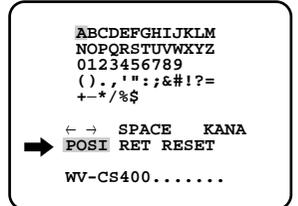
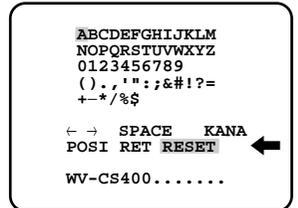
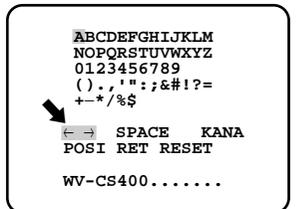
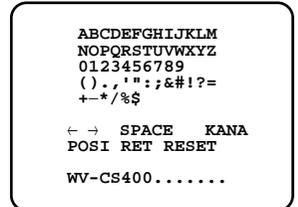
⑥ カメラ設定メニュー画面に戻るには

カーソルを“RET”に合わせ、CAM(SET)キーを押します。

セットアップメニュー



カメラ ID 設定メニュー



光量コントロールの設定(ALC/MANUAL)

1 カーソルを“ ALC/MANUAL ” に合わせ、ジョイスティックつまみを左または右に動かし、ALCとMANUALを切り換える

A L C：レンズの絞りを被写体の明るさに応じて自動で調整します

MANUAL：レンズの絞りを被写体の明るさに関係なく設定値に固定します

2 ALCを選択した場合は逆光補正を設定する

カーソルを“ ALC * ” に合わせ、CAM(SET)キーを押すと逆光補正メニュー画面が表示されます。

以下の手順で設定してください。

①逆光補正のモードを設定する

カーソルを“ PRESET ” に合わせ、ジョイスティックつまみを左または右に動かし、ONとOFFを切り換えます。

ON：逆光補正を自動で行います

OFF：個別に設定した内容で逆光補正を行います

ONを選択した場合は、これで設定が完了します。OFFを選択した場合は、詳細項目の設定を行いますので以下の手順を続けてください。

②カーソルを“ MASK SET ” に合わせ、CAM(SET)キーを押す

モニター画面上に48区画のマスク領域が表示され、左上隅の区画が点滅してカーソルになります。

カーソルは、ジョイスティックつまみで移動できます。

③背景の明るい部分にマスクをかける

マスクをかけたい区画にカーソルを移動し、CAM(SET)キーを押します。これでマスクがかかります。この操作を繰り返しマスクを設定します。

マスクのかかった区画にカーソルがあるときは、横縞のマスクと1ブロック全体のマスクが交互表示されます。カーソルがないときは点滅をやめ白くなります。

④マスクを取り消すときは

取り消したい区画にカーソルを移動し、CAM(SET)キーを押します。これでその区画のマスクが解除されます。

マスクをかけた全区画を解除したいときは、F2キーを押してください。(WV-RM70の場合は左右スイッチを同時に押し続けます)

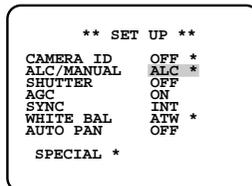
⑤マスクの指定が終了したら

MON(ESC)キーを押してください。モニター画面上のマスク領域が消え、逆光補正メニュー画面に戻ります。

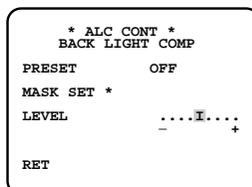
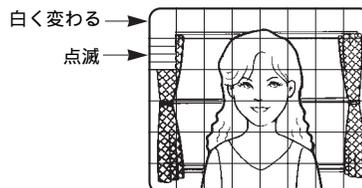
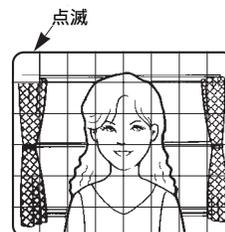
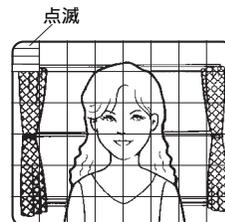
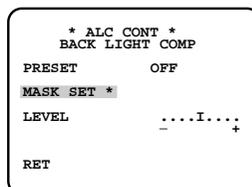
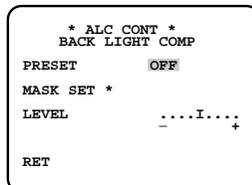
⑥映像出力レベル(画像のコントラスト)を調整する

カーソルを“ LEVEL ” に合わせ、ジョイスティックつまみを左または右に動かし調整します。

セットアップメニュー

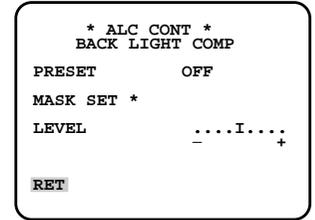


逆光補正メニュー

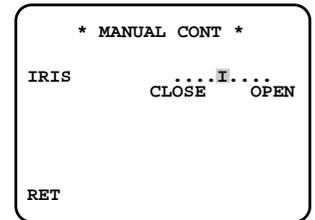


設定のしかた

- ⑦カーソルを“RET”に合わせ、CAM(SET)キーを押す
設定が終了し、カメラ設定メニュー画面に戻ります。



マニュアル設定メニュー



3 MANUALを選択した場合は

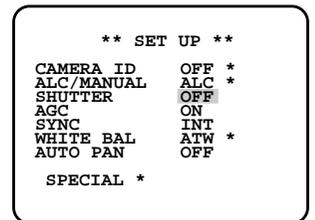
カーソルを“MANUAL *”に合わせ、CAM(SET)キーを押すと設定メニュー画面が表示されます。ジョイスティックつまみを左または右に動かし、レンズの絞りを設定します。

シャッタースピードの設定(SHUTTER)

- 1 カーソルを“SHUTTER”に合わせ、ジョイスティックつまみを左または右に動かし、シャッタースピードを設定する
シャッタースピードは次のように切り換わります。

OFF(1/60) 1/100 1/250 1/500 1/1000
1/2000 1/4000 1/10000

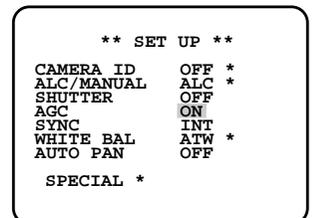
セットアップメニュー



ゲインコントロールの設定(AGC)

- 1 カーソルを“AGC”に合わせ、ジョイスティックつまみを左または右に動かし、ONとOFFを切り換える

セットアップメニュー



同期の設定(SYNC)

多重化ユニットなどを用い、カメラに多重化垂直ドライブ信号(VD2)を供給する場合は、この設定を行う必要はありません。自動的にVD2に設定されます。

1 カーソルを“ SYNC ” に合わせ、ジョイスティックつまみを左または右に動かし、同期モードを切り換える

INT：内部同期

LL：電源同期(50Hz地域では使用できません)

電源同期(LL)モードを設定するときは、画面上に“ INT

LL 60Hzデスカ?(PUSH SW)”と表示されるので、CAM(SET)キーを押してください。

セットアップメニュー

```

** SET UP **
CAMERA ID  OFF *
ALC/MANUAL ALC *
SHUTTER    OFF
AGC        ON
SYNC       INT *
WHITE BAL  ATW *
AUTO PAN   OFF
SPECIAL *

```

メモ

50Hz地域で使用する場合は、CAM(SET)キーを押さないでください。画が異常になります。CAM(SET)キーを押したときは、あわてずにジョイスティックつまみを左または右に動かしてください。INTモードに戻ります。

2 電源同期(LL)を選択した場合は、詳細項目を設定する

以下の手順で詳細項目を設定してください。

①カーソルを“ LL * ” に合わせ、CAM(SET)キーを押す
垂直位相調整メニューが表示されます。

②映像出力信号をオシロスコープに接続する

調整するカメラの映像出力信号と基準となるカメラの映像出力信号(たとえば第一カメラ)を二重トレースオシロスコープに接続してください。

オシロスコープは垂直レートにセットし、オシロスコープの垂直同期部を拡大してください。

③垂直位相の粗調整を行う

カーソルを“ COARSE ” に合わせ、ジョイスティックつまみを左または右に動かし、両方の映像出力信号の垂直位相を粗調整します。

粗調整は45° ずつ8段階の調整ができます。

セットアップメニュー

```

** SET UP **
CAMERA ID  OFF *
ALC/MANUAL ALC *
SHUTTER    OFF
AGC        ON
SYNC       LL *
WHITE BAL  ATW *
AUTO PAN   OFF
SPECIAL *

```

垂直位相調整メニュー

```

* SYNC *
V PHASE
COARSE    1 (1---8)
FINE      .I.....+
RET

```

メモ

8段階進むと最初の段階に戻ります。

```

* SYNC *
V PHASE
COARSE    1 (1---8)
FINE      .I.....+
RET

```

④垂直位相の微調整を行う

カーソルを“ FINE ” に合わせ、ジョイスティックつまみを左または右に動かし、両方の映像出力信号の垂直位相を微調整します。

設定のしかた

メモ

- カーソル“|”は右端の“+”の位置までくると“-”に飛びます。同時に粗調整のステップ番号が一つ進み、引き続き調整を継続できます。
カーソル“|”を左端の“-”の位置まで移動させたときは、これと反対の現象になります。
- ジョイスティックつまみを左または右に1秒間以上動かし続けると、カーソル“|”の移動速度が速くなります。
- F2キーを押すと、粗調整も微調整も出荷時の設定位置にリセットされます。(工場出荷時の設定は下図のとおり、交流ライン位相に対してゼロクロスです。)

- 交流ラインにスパイクノイズなどのノイズがあると、カメラ映像信号の垂直位相は変化するか乱れが生じます。

** SYNC **		** SYNC **	
V PHASE		V PHASE	
COARSE	4(1---8)	COARSE	1(1---8)
FINEI..+	FINE	..I.....+
RET		RET	

ホワイトバランスの設定(WHITE BAL)

- カーソルを“WHITE BAL”に合わせ、ジョイスティックつまみを左または右に動かし、ホワイトバランスのモードを設定する

ATW：自動色温度追尾モード

AWC：自動ホワイトバランスコントロールモード

ATWを選択した場合は、これで設定が終了します。AWCを選択した場合は、手順2の操作を行ってください。

- ホワイトバランスを調整する(AWCモードのみ)

手順1でAWCを選択すると、“AWC PUSH SW”と表示されます。この状態でCAM(SET)キーを押し、ホワイトバランスを調整します。調整中は“PUSH SW”の表示が点滅し、終了すると点滅が停止します。

- ホワイトバランスの微調整をしたいときは

ATWおよびAWCモードにて調整したホワイトバランスのレベルを手動で微調整することができます。

“ATW *”または“AWC *”にカーソルを合わせ、CAM(SET)キーを押すと微調整画面が表示されますので、レベルを微調整してください。また、“MASK SET *”にカーソルを合わせ、CAM(SET)キーを押すとマスク範囲画面に移り、逆光補正と同様に検出範囲を除外できます。

セットアップメニュー

** SET UP **	
CAMERA ID	OFF *
ALC/MANUAL	ALC *
SHUTTER	OFF
AGC	ON
SYNC	INT
WHITE BAL	ATW *
AUTO PAN	OFF
SPECIAL *	

セットアップメニュー

** SET UP **	
CAMERA ID	OFF *
ALC/MANUAL	ALC *
SHUTTER	OFF
AGC	ON
SYNC	INT
WHITE BAL	AWC-PUSH SW
AUTO PAN	OFF
SPECIAL *	

ATW微調整メニュー

* ATW *	
RI.....+
	-
BI.....+
	-
MASK SET *	
RET	

AWC微調整メニュー

* AWC *	
RI.....+
	-
BI.....+
	-
MASK SET *	
RET	

オートパンの設定(AUTO PAN)

1 オートパンを設定する

カーソルを“ AUTO PAN ”に合わせ、ジョイスティックつまみを左または右に動かし、ON、OFFを切り換えます。

ON : オートパン動作をします。

OFF : オートパン動作をしません。

2 “ON” を選択した場合は、以降の手順で詳細内容を設定する

カーソルを“ ON * ”に合わせ、CAM(SET)キーを押し、AUTO PAN設定メニュー画面を表示します。

3 PANのスタート位置とエンド位置を設定する

手順は以下のとおりです。

①カーソルを“ POSITION SET ”に合わせ、CAM(SET)キーを押す

“ START ” の位置にカーソルが移動します。

②ジョイスティックつまみを左または右に動かし、PANのスタート位置を決めCAM(SET)キーを押す

これでスタート位置が決定し、“ END ” の位置にカーソルが移動します。

③ジョイスティックつまみを左または右に動かし、PANのエンド位置を決めCAM(SET)キーを押す

これでエンド位置が決定し、“ POSITION SET ” の位置にカーソルが移動します。

4 PANスピードを設定する

カーソルを“ SPEED ” に合わせ、ジョイスティックつまみを左または右に動かし、PANの巡回スピードを設定します。

左に動かすとスピードが遅くなり、右に動かすとスピードが速くなります。

5 エンドレス旋回のON/OFFを設定する

カーソルを“ ENDLESS ” に合わせ、ジョイスティックつまみを左または右に動かし、ONとOFFを切り換えます。動作は以下のとおりです。

ON : スタートの位置からエンド位置に向かってPAN旋回し、つぎにエンド位置から同じ方向に旋回しスタート位置に戻ります。以後この動作を繰り返します。

OFF : スタートの位置からエンド位置に向かってPAN旋回し、つぎにエンド位置から逆方向に旋回しスタート位置に戻ります。以後この反復動作を繰り返します。

セットアップメニュー

```
** SET UP **
CAMERA ID   OFF *
ALC/MANUAL  ALC *
SHUTTER     OFF
AGC         ON
SYNC       INT
WHITE BAL   ATW *
AUTO PAN    OFF
SPECIAL    *
```

AUTO PAN 設定メニュー

```
** AUTO PAN **
POSITION SET  START
END
SPEED        L...I...H
ENDLESS      ON
STOP TIME    2S
RET
```

```
** AUTO PAN **
POSITION SET  START
END
SPEED        L...I...H
ENDLESS      ON
STOP TIME    2S
RET
```

```
** AUTO PAN **
POSITION SET  START
END
SPEED        L...I...H
ENDLESS      ON
STOP TIME    2S
RET
```

```
** AUTO PAN **
POSITION      START
END
SPEED        L...I...H
ENDLESS      ON
STOP TIME    2S
RET
```

```
** AUTO PAN **
POSITION      START
END
SPEED        L...I...H
ENDLESS      ON
STOP TIME    2S
RET
```

メモ

回転台のPAN/TILTの手動操作を行うと、自動的にオートモードは解除され手動動作になります。再度オートモードを開始するときは、もう一度AUTO PANを“ ON ” にしてください。

設定のしかた

特別メニューの設定(SPECIAL)

1 カーソルを“ SPECIAL ” に合わせ、F2キーを押す

特別メニュー画面が表示されます。

(WV-RM70の場合は、左右スイッチを2秒間押し続けます。)

セットアップメニュー

```
** SET UP **
CAMERA ID   OFF *
ALC/MANUAL  ALC *
SHUTTER     OFF
AGC         ON
SYNC       INT
WHITE BAL   ATW *
AUTO PAN    OFF
SPECIAL *
```

2 クロマレベル(色度)を設定する

カーソルを“ CHROMA GAIN ” に合わせ、ジョイスティックつまみを左または右に動かし、レベルを調整します。

ベクトル色度指示器がカラービデオモニタを見ながら調整してください。

F2キーを押すと工場出荷時の設定に戻ります。

(WV-RM70の場合は、左右スイッチを同時に押し続けます。)

特別メニュー

```
* SPECIAL *
CHROMA GAIN  ....I....
AP GAIN      ....I....
PEDESTAL    .I.....
HUE         ....I....
CAMERA RESET ->PUSH SW
RET
```

3 アパーチャレベルを設定する

カーソルを“ AP GAIN ” に合わせ、ジョイスティックつまみを左または右に動かし、レベルを調整します。左に動かすとソフトな画面に、右に動かすとシャープな画面になります。

カラービデオモニタを見ながら調整してください。

F2キーを押すと工場出荷時の設定に戻ります。

(WV-RM70の場合は、左右スイッチを同時に押し続けます。)

```
* SPECIAL *
CHROMA GAIN  ....I....
AP GAIN      ....I....
PEDESTAL    .I.....
HUE         ....I....
CAMERA RESET ->PUSH SW
RET
```

4 ベDESTALレベルを設定する

カーソルを“ PEDESTAL ” に合わせ、ジョイスティックつまみを左または右に動かし、レベルを調整します。左に動かすと暗い画面に、右に動かすと明るい画面になります。

F2キーを押すと工場出荷時の設定に戻ります。

(WV-RM70の場合は、左右スイッチを同時に押し続けます。)

```
* SPECIAL *
CHROMA GAIN  ....I....
AP GAIN      ....I....
PEDESTAL    .I.....
HUE         ....I....
CAMERA RESET ->PUSH SW
RET
```

5 クロマ位相(色調)を設定する

カーソルを“ HUE ” に合わせ、ジョイスティックつまみを左または右に動かし、レベルを調整します。

ベクトル色度指示器がカラービデオモニタを見ながら調整してください。

F2キーを押すと工場出荷時の設定に戻ります。

(WV-RM70の場合は、左右スイッチを同時に押し続けます。)

```
* SPECIAL *
CHROMA GAIN  ....I....
AP GAIN      ....I....
PEDESTAL    .I.....
HUE         ....I....
CAMERA RESET ->PUSH SW
RET
```

6 カメラの設定内容を解除するときは

カーソルを“ CAMERA RESET ” に合わせ、F3キーを押します。工場出荷時の状態に戻ります。

(WV-RM70の場合は、左右スイッチを押し、さらに設定スイッチを同時に押し続けます。)

```
* SPECIAL *
CHROMA GAIN  ....I....
AP GAIN      ....I....
PEDESTAL    .I.....
HUE         ....I....
CAMERA RESET ->PUSH SW
RET
```

7 カーソルを“ RET ” に合わせ、CAM(SET)キーを押す

設定が終了し、カメラ設定メニュー画面に戻ります。

```
* SPECIAL *
CHROMA GAIN  ....I....
AP GAIN      ....I....
PEDESTAL    .I.....
HUE         ....I....
CAMERA RESET ->PUSH SW
RET
```



警告

工事は必ず販売店に依頼してください。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。

取り付けかた

設置場所について

強度のある天井(コンクリート天井など)に取り付けてください。

強度の不十分な天井に取り付ける場合(二重天井など)は、カメラ天井直付け金具 WV-Q105(別売品)を使用してください。

二重天井に埋め込んで取り付ける場合は、カメラ天井埋込金具 WV-Q106(別売品)を使用してください。

天井から吊り下げて取り付ける場合は、カメラ天井吊り下げ金具 WV-Q107(別売品)を使用してください。

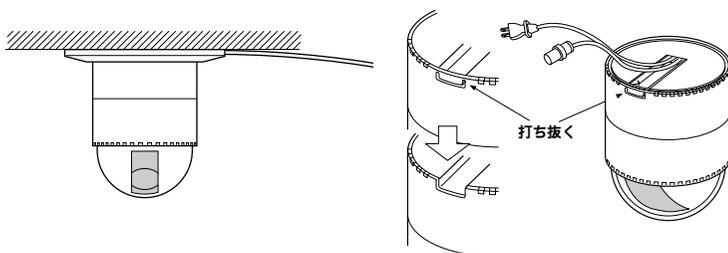
壁に取り付ける場合は、カメラ壁取り付け金具 WV-Q108(別売品)を使用してください。

強度のある天井に取り付ける場合(コンクリート天井など)

1 飾りカバーの加工をする

線材(同軸線と電源線)を側面から出す場合

カメラ本体ダイカストケースと飾りカバーを加工します。

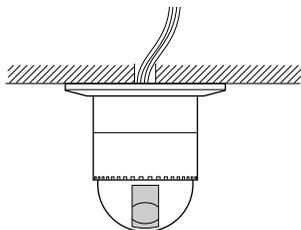


お願い

ダイカストケースは打ち抜いたままですと鋭利な突起が残りケーブルを損傷する恐れがあります。突起をけずり落とすか、ケーブルに保護用テープを巻いてください。

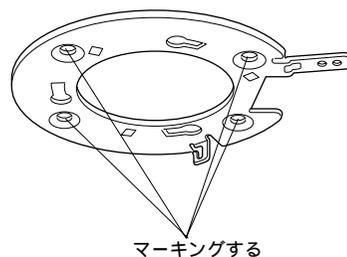
線材(同軸線と電源線)を天面から出す場合

カメラ本体上部と飾りカバーは加工せずにそのまま使用します。



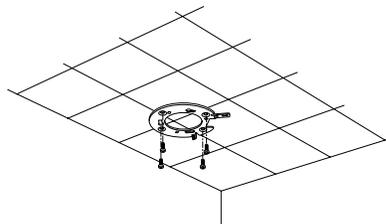
2 着脱金具を型紙として、天井に取付ねじ用の穴位置を4ヶ所マーキングする

線材を天面から出す場合は、線材を通す穴位置を決め、穴を開けてください。



取り付けかた

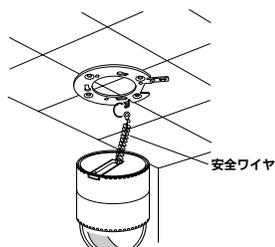
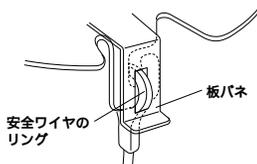
- 3 取付ねじ4本で着脱金具を取り付ける
この取付ねじは付属されていません。取付場所の材質、構造にあわせて調達してください。



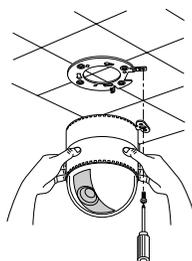
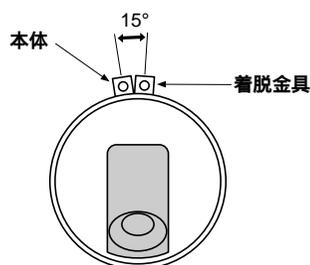
- 4 カメラの安全ワイヤを着脱金具のフックにつなぐ

お願い

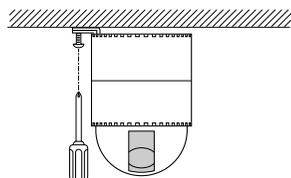
ワイヤを引いてみて確実に入っていることを確認してください。



- 5 カメラ本体を着脱金具に取り付ける
着脱金具にカメラ本体を合わせて差し込み、右に回します。約15°まわすとロックされます。

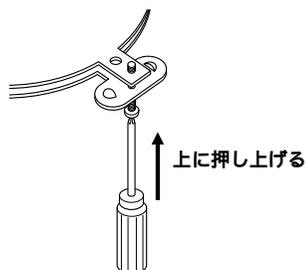


取付固定ねじ(付属品)で、カメラ本体と着脱金具を固定します。



取り外す場合は

取付固定ねじをゆるめてから、ドライバーでねじを強く押し上げてください。その後ねじをはずすと本体が回るようになり取り外すことができます。



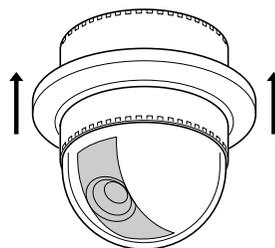
6 取り付けの確認をする

取り付け後、以下のことを必ず確認してください。

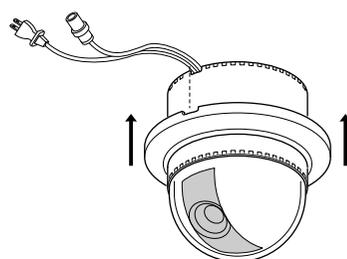
- ・傾きがなく、きちんと取り付いていること。
- ・下に引いてもぐらつかないこと。
- ・本体固定部を回してみても、回らないこと。

7 飾りカバーを取り付ける

- ・線材が側面がないときは、飾りカバーをそのまま上に持ち上げて、天井面に強く押しつけてください。



- ・線材が側面にあるときは、飾りカバーの加工部分が線材の位置に合うように持ち上げて、天井面に強く押しつけてください。



二重天井に取り付ける場合

カメラ天井直付け金具 WV-Q105(別売品)またはカメラ天井埋込金具 WV-Q106(別売品)を使用して取り付けます。

取り付けかたは、使用する金具の取扱説明書をご覧ください。

天井から吊り下げる場合

カメラ天井吊り下げ金具 WV-Q107(別売品)を使用して取り付けます。

取り付けかたは、WV-Q107の取扱説明書をご覧ください。

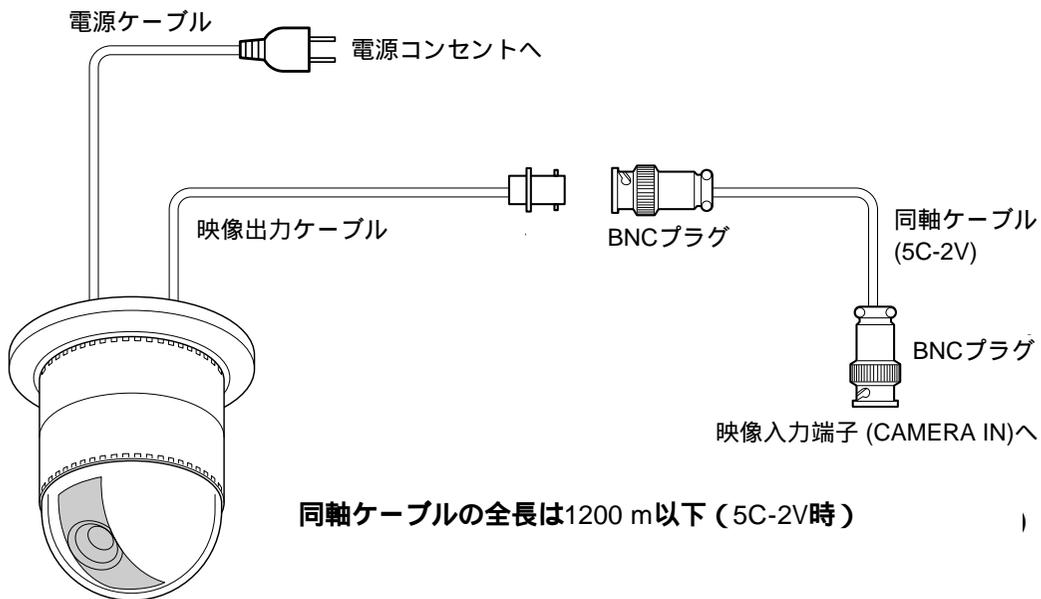
壁に取り付ける場合

カメラ壁取り付け金具 WV-Q108(別売品)を使用して取り付けます。

取り付けかたは、WV-Q108の取扱説明書をご覧ください。

接続のしかた

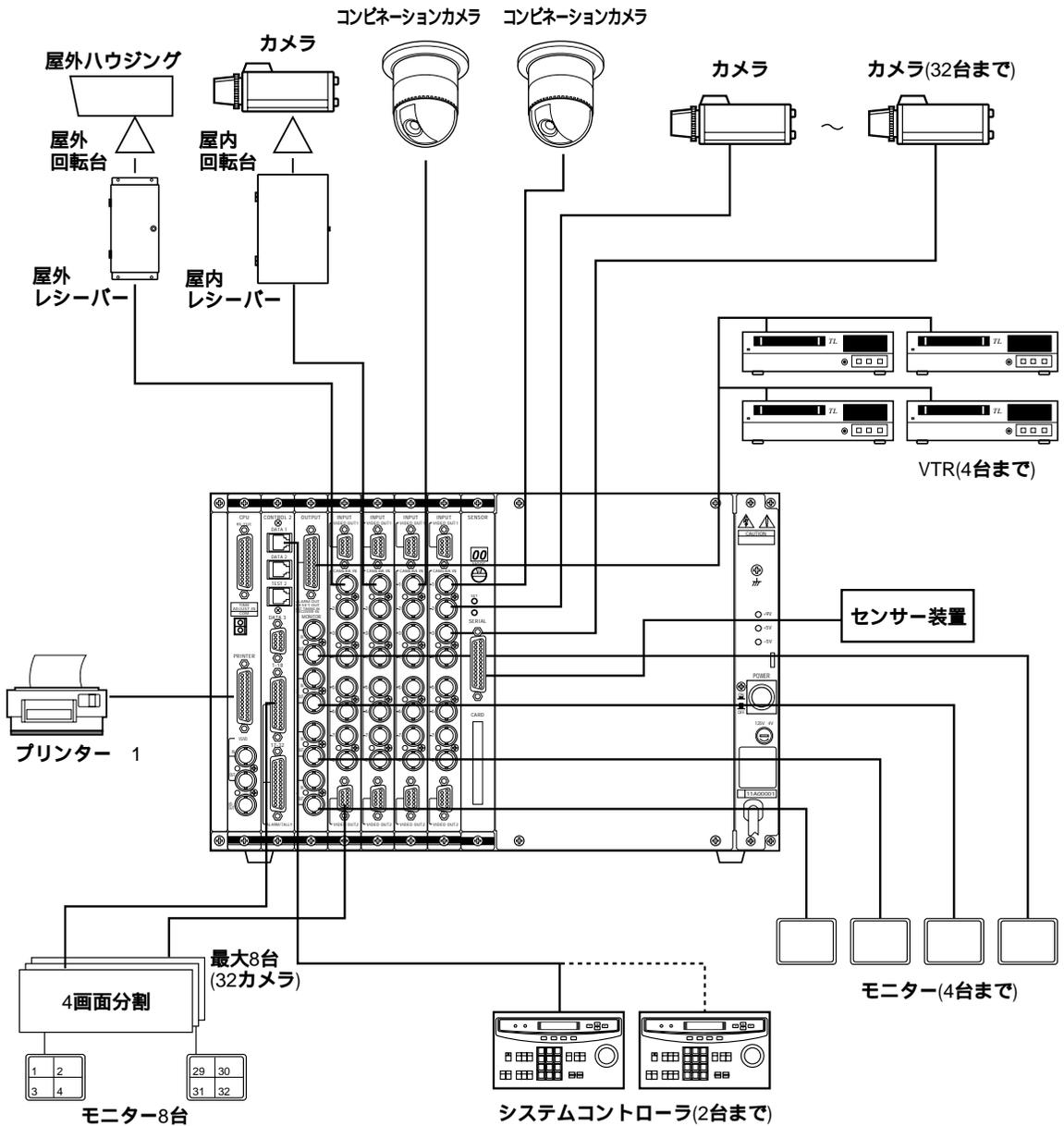
接続のしかた



メモ

- 電源を入れると、本機は自動的にZOOM/FOCUSの動作をします。また、オートパンがONのときは自動的にPANの動作をします。故障ではありません。
- 電源投入後30秒以内に電源の入/切を繰り返すと、ZOOM/FOCUSの位置がずれることがあります。

接続例



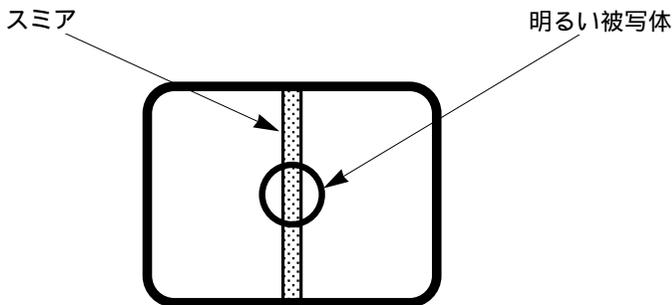
1. 使用できるプリンターはパナソニック漢字プリンター15CV-VPR457です。

撮影時の光について

光源の色温度が変わる(光源の種類が変わったり天候が変わることにより)と、被写体の色は目で見たときと違い、影の部分に色がついたりして正しい色の画像が得られないことがあります。このような場合は、ホワイトバランスを微調整してください。また、最低照度は色温度2850° Kにて規定しており、光源の色温度や被写体の反射率などで必要照度が変わります。

ブルーミング・スミアの防止

スポットライトやまぶしい光、光を反射している被写体などにカメラを向けたときには、スミアやブルーミングが発生することがあります。照度が非常に高い被写体の近くでカメラを操作するときには、スミアやブルーミングが発生しないよう、強い光を撮らないでください。カメラを太陽やレーザー光線のような非常に強い光に向けるとCCD個体撮像素子が焼けて、画面に傷(黒い点や白い点)が現れることがあります。カメラを太陽や強い光に向けないでください。



定格・付属品

定 格

電	源:	AC100 V 5 W(最大9 W)
撮 像 素	子:	インターライン転送方式CCD
有 効 画 素	数:	768(H) × 492(V)
走 査 面 積	:	4.8(H) × 3.6(V) mm (1/3インチ相当)
信 号 方 式	:	NTSC方式
同 期 方 式	:	内部同期/多重VD同期/電源同期
走 査 方 式	:	2:1インターレース
水平走査周波数	:	15.734 kHz
垂直走査周波数	:	59.94 Hz
映 像 出 力	:	VBS:1.0V[p-p]/75 (BNC接栓)
解 像 度	:	水平: 480TV本以上(中心部にて) 垂直: 350TV本以上(中心部にて)
最 低 照 度	:	3 lx
S / A	:	N: 48 dB以上(AGC OFF) C: ON/OFF
ズーム動作速度	:	マニュアル時(TELE ~ WIDE)、約 6 s
フォーカス動作速度	:	マニュアル時(FAR ~ NEAR)、約 5 s (ズーム TELE端にて)
ア イ リ ス	:	オート(OPEN/CLOSEの補正可能)/マニュアル
電子シャッター	:	1/60(OFF時)、1/100、1/250、1/500、1/1000、1/2000、1/4000、1/10000
逆 光 補 正	:	ノーマル/オート/プリセットモード
ズ ー ム 比	:	10倍
焦 点 距 離	:	5 ~ 50 mm
最 大 口 径 比	:	1:1.2 (WIDE) ~ 1.9 (TELE)
最 至 近 距 離	:	1.2 m
絞 り 範 囲	:	F1.2 ~ 22,close
水 平 回 転 範 囲	:	エンドレス旋回
水平回転範囲設定	:	オートパン時にメニューで設定
水 平 回 転 動 作	:	マニュアル/オートパン
水 平 回 転 速 度	:	マ ニ ュ ア ル: 約3° ~ 約24° /s、8段階
垂 直 回 転 範 囲	:	固定 0 ~ 90° (水平 ~ 真下)
垂 直 回 転 動 作	:	マニュアル
垂 直 回 転 速 度	:	マ ニ ュ ア ル: 約1.5° ~ 約12° /s、8段階
コントローラとのI/F	:	新監視システム同軸多重
制 御 機 能	:	回転台、レンズ、カメラ機能
使用温度範囲	:	- 10° C ~ + 50° C
寸 法	:	130(直径) × 195(高さ) mm
質 量 (重 量)	:	約2 kg
仕 上 げ	:	固 定 部: アルミダイカスト メラミン焼付塗装 マンセル7.9Y6.8/0.8近似色 ド ー ム 部: 透明アクリル樹脂

定格・付属品

付属品

カメラ本体着脱金具	1
取付固定ねじ(出荷時は着脱金具に組込み)	1
飾りカバー	1

保証とアフターサービス (よくお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は・・・
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。
修理は、サービス会社・販売会社の「修理相談窓口」へ!

保証書(別添付)

必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、よくお読みのあと保管してください。

保証期間：お買い上げ日から1年間

修理を依頼されるとき

まず電源を切ってから、お買い上げの販売店へご連絡ください。

保証期間中は

保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理させていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です。)

お 買 い 上 げ 年 月 日	年 月 日	品番 WV-CS400
販 売 店 名		電話() -

松下電器産業株式会社
松下通信工業株式会社 AVシステム事業部
〒224 横浜市都筑区佐江戸町600 ☎ (045) 932-1231 (大代表)